

日本咳嗽学会

啓発・広報委員会

2022年10月設立

1：活動方針

長引く（遷延性・慢性）咳嗽を患う成人は、本邦では全人口の3.5%と推測され、この疾患で悩んでいる方々はしばしば経験される。長引く咳嗽に対する一般人、医療関係者の知識は、いまだ不十分な状況にある。咳嗽に対する医療知識の普及、より良い医療の受け方、より適した医療機関の選び方などを理解していただけるよう活動する。

2：具体的活動内容

- ① 役員は、それぞれの地域の特性を生かし、啓発・広報活動を継続する
例 新潟での「咳嗽」に関する広報活動報告（別紙）
2020年度
2021年度
- ② SNSなど、新たな広報ツールや手法などを検討する
ホームページに、疾患解説の動画を公開するなど検討する

3：委員構成

委員長	藤森勝也	あがの市民病院
副委員長	松本久子	近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科
委員	塩谷隆信	介護老人保健施設 ニコニコ苑
委員	大倉徳幸	金沢大学附属病院呼吸器内科
委員	渡邊直人	聖隷横浜病院
委員	保澤総一郎	広島アレルギー呼吸器クリニック
委員	田中裕士	医大前南4条内科